

中小企業地域資源活用 プログラムが創設されました

各地域の「強み」である地域資源（産地の技術、地域の農林水産品、観光資源等）を活用した中小企業の新商品・新サービスの開発・市場化を総合的に支援します。

☆ポイント

- 地域の「強み」となる地域資源を、地域主導で掘り起こす取組を支援
- マーケティング、ブランド戦略に精通した専門家を配置
- 産学官連携、農工連携など、従来の垣根を超えて、地域の力を結集
- 首都圏など大都市、更には海外市場を視野に

地域資源を活用した取組の3種類の例

《産地技術型》

山形カロッツェリアプロジェクト（山形県）



- ・世界的に著名な工業デザイナーが中心となり研究会を立ち上げ、鋳物等産地技術を使用したハイクオリティの商品開発を実施。
- ・国際見本市に出展、商談が成立するなど、高い評価を確立。

《農林水産型》

(有)伊豆沼農産（宮城県登米市）



- ・「農業を食業に変える」をモットーに味と健康両面に優れたブランド豚を生産し生肉から加工品の販売を手がける。
- ・生産者が見える商品シール、全頭検査等徹底した品質管理を実施

《観光型》

おかげ横丁(株)赤福（三重県伊勢市）



- ・江戸時代から明治期にかけての伊勢路の特徴的な街並みを再現し、名産品・歴史・風習などが一度に体感できる観光施設を整備。
- ・入丁者数は開業当時200万人であったが、年々増加し、去年は341万人超となっている。

○中小企業地域資源活用促進法に基づく支援のスキーム（H19年5月11日法律公布）

